

2025年11月のレコードコンサート

☆…今月のテーマ【ジャズ・トリオ】

📖…ジャズ・ビギナーにおすすめ

	日	曜日	管理ID	ジャケット名	アーティスト	ひとこと
	1	土	101388 (CD)	シングス・アンド・プレイズ	菅沼 直	岡崎ジャズストリート1日目りぶら ホールに出演
	2	日	7017	ソング・フォー・ユー	伊藤 君子	岡崎ジャズストリート2日目りぶら ホールに出演
☆	3	月	4792	マル・4・トリオ	マル・ウォルドロン	1950年代に残されたマルの4部作の最終作品にして唯一のトリオによるレコーディング。
☆	4	火	12019	ザ・ロンネル・ブライト・トリオ		サラ・ヴォーンの伴奏を務めていた当時、欧州ツアーで訪れたパリで録音されたピアノ・トリオ・アルバム。
📖	6	木	7669	フライト・トゥ・ジョーダン	デューク・ジョーダン	全曲自作による1960年録音のブルーノート唯一のリーダー作品。ブルージーな曲を最大限に引き出している。
☆	7	金	7260	ザ・ビッグ・ジャズ・トリオ	ジョージ・ケイブルス	日本企画でリリースされたLA録音。ジャズ・メッセンジャーズでの活躍やアート・ベッパ―晩年のピアニストとしても知られる。
	8	土	9171	クリス・イン・パーソン	クリス・コナー	《記念日》1927年11月8日生 安定感のある歌唱力と、ハスキーボイスが魅力。
				19:00～ ブルー・ウェーブ・ジャズ・フォーラム・レコードコンサート 「内田修ジャズ・LPレコード・コレクション」で伝説のジャズ・レーベル「スリー・ブラインド・マイス(TBM)」を聴く／第7回：戸田重子、和田直、ジョージ大塚		
☆	9	日	3382	ザ・トシコ・トリオ	秋吉 敏子	パークリー音楽院へ留学中、26歳の時に吹き込んだ米国初録音作品。本作で「アメリカン・ジャズ・マスター賞」を受賞。
	10	月	5203	ザ・ポール・プレイ・シンセサイザー・ショー		《記念日》1932年11月10日生 カナダ出身のピアニスト。1960年代のフリー・ジャズ・ムーブメントに貢献したことで知られる。
	11	火	7380	オゾネ	小曽根 真	1983年に米コロンビア/CBSレコードと日本人として初の専属契約を結び、翌年に本作で世界デビューを果たした。
☆	13	木	3127	ソニー・クラーク・トリオ		「クール・ストラッティン」の前年に録音された絶頂期の演奏。独特な打鍵のタイミングやブルース・フィーリングが魅力。
	14	金	5872	ザ・ノーブル・アート・オブ・テディ・ウィルソン		《記念日》1912年11月14日生 スウィング・ジャズ期を代表するピアニスト。
☆	15	土	8038	トリオ・ミュージック	チック・コリア	1968年録音のリーダー・アルバム以来、13年振りにミロ斯拉フ・ヴィトウス、ロイ・ヘインズとのトリオが再会。
	16	日	6367	ホーンフル・オブ・ソウル	ベニー・グリーン	ブルーノート諸作品でも有名なモダンでソウルフルなトロンボーン奏者、ベニー・グリーンがベツレヘムに残した代表作。
☆	17	月	9739	ザ・テイタム・ハンブトン・リッチ・トリオ	アート・テイタム	アート・テイタム、ライオネル・ハンブトン、パディ・リッチがノーマン・グランツによるクレフ・レコードからリリースしたアルバム。
	18	火	2214	インサイド	ベティ・カーター	カーターの自作曲が初めて収録されたアルバムであり、代表曲である「オープン・ザ・ドア」の初録音も記録されている。
☆	20	木	850	ジョルジュ・アルヴァニタス・トリオ・イン・コンサート		フランスのジャズ・ピアニスト。1969年、70年に録音したピアノ・トリオ作品。欧州ジャズ屈指の名盤。
	21	金	9382	ハリウッド・スタンピード	コールマン・ホーキンス	《記念日》1904年11月21日生 テナー・サクスをジャズの主役に押し上げたバイオニア。
	22	土	410	モダン・アート・トリオ	フランコ・ダンドレア	若きフランコ・ダンドレアの斬新なピアノ・プレイが堪能できるヨーロッパ・ジャズ初期の重要作。
☆				19:00～ ブルー・ウェーブ・ジャズ・フォーラム・レコードコンサート 「内田修ジャズ・LPレコード・コレクション」で伝説のジャズ・レーベル「スリー・ブラインド・マイス(TBM)」を聴く／第8回：鈴木勲、戸田重子、日野皓正		
☆	23	日	5574	ザ・トリオ・パイ・コンタクト	ジョン・サーマン	バリトン・サクスを驚異的スピードとパワーで吹き鳴らす演奏で欧州ジャズ界を席卷。
☆	24	月	5496	アウト・オブ・ザ・バックグラウンド	フランシー・ボラン	ケニー・クラーク＝フランシー・ボラン・ビッグバンドで大活躍したボランのピアノ・トリオ作品。
	25	火	3781	ア・リトル・ニューヨーク・ミッドタウン・ミュージック	ナット・アダレイ	《記念日》1931年11月25日生 ファンキー・ジャズを代表するコルネット奏者。キャンノンボール・アダレイの弟。
☆	27	木	2450	ザ・ウェス・モンゴメリー・トリオ		レギュラー・トリオによる第1弾。ギターとオルガンの音色が絶妙にとけ合い、オリジナリティ豊かな空間を創り出している。
📖	28	金	7417	オータム・リーヴス	マンハッタン・ジャズ・クインテット	スイングジャーナル誌とキングレコード発案の企画で結成されたクインテットのセカンド・アルバム。「枯葉」他、全5曲を収録。
☆	29	土	2193	ザ・キング・コール・トリオ	ナット・キング・コール	ピアノ、ギター、ベースによるドラムレス・トリオ編成。1945年にビルボード・アルバムチャートにて1位を記録。
☆	30	日	7995	イントロデューシング・ザ・ケニー・ドリュウ・トリオ		ケニーにとってブルーノートでの初リーダー作品。曲中の超高速ソロは、全盛期のバド・パウエルのような迫力と思わせる。

◆ コンサートの内容は、変更になる場合がございます。何とぞご了承ください。